

記者会見連絡票

所属部署（生涯学習課）

タイトル
櫻野八幡宮と相撲行司展の開催について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
「櫻野八幡宮と相撲行司展」が9月10日(土)から10月2日(日)まで栃木県指定文化財瀧澤家住宅内鐵竹堂(さくら市櫻野 1365)で開催される。櫻野八幡宮は相撲と縁深く、現在も奉納相撲が9月に行われる。江戸期には相撲行司木村庄之助も願を掛けた八幡宮と相撲の関わりや現代の相撲行司の衣装、軍配などを展示する。また、10月2日(日)午後2時から相撲行司六代式守慎之助氏による「相撲行司よもやま話」も開催する。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>栃木県指定文化財 瀧澤家住宅で9月10日(土)から10月2日(日)まで開催する「櫻野八幡宮と相撲行司展」は展示会場から数百メートルしか離れていない櫻野八幡宮と相撲の関わりを知る文書や写真、行司衣装、軍配、紹介パネルを展示します。</p> <p>櫻野八幡宮は1854(嘉永7)年12代木村庄之助利政が大願成就につき、願ほどきのため、土俵とその四方に立てる柱を奉納したり、1896(明治2)年東京大相撲の相撲興行を描いた絵馬が奉納されたりしています。また毎年9月(平成28年は9月11日)に例祭時に県内でも珍しい大人の奉納相撲が現在まで続いています。今回は絵馬と相撲の関わりや相撲行司の知られざる日常や仕事、伝統文化を守る思いを展示します。</p> <p>また、木村庄之助の奉納の歴史があることから、6代式守慎之助氏の協力を得て、第29代木村庄之助の軍配、夏冬の行司衣装。更に大相撲9月場所において日本人横綱としての期待がかかる、大関稀勢の里。その大関昇進時に6代式守慎之助氏に送った、「稀勢の里」の文字が文様となった行司衣装などもあり、大相撲9月場所と併せて楽しめる内容にもなっております。</p> <p>展覧会に関連して、10月1日(土)18時30分から廃油から作られるエコキャンドルの展示(駐車場敷地利用)とさくら市氏家出身のクラリネット奏者と電子ピアノによる「エコキャンドルコンサート」。最終日にあたる10月2日(日)午後2時から6代式守慎之助氏による記念講演会「相撲行司よもやま話」を実施します。</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先(所属、担当者名、電話番号)
さくら市教育委員会 生涯学習課 文化振興係 電話 028-686-6621

※ 1案件ごと1枚作成してください。